

南島史学会役員会・第42回総会議事録

2013年6月1日(土)

於：明治大学大学会館3階 第1・2会議室

記録者：森谷 裕美子

■ 役員会 11:30~12:10

出席者：清水、下川、土肥、原、春名、卞、松浦、森谷、安岡

委任状提出：佐藤(塩月)、西里、原口、宮崎

審議に先立ち、評議員の原口紘一氏より、体調がすぐれないため評議員を辞任したい旨の申出があったことが報告された。これについて、任期が来年度の大会までと残り少ないため、そのまま留め、実務は他の委員が補佐することが了承された。

審議事項

1 平成24年度会計報告および平成25年度予算案について

「平成24年度会計報告および平成25年度予算案」が会計担当の森谷より報告、承認された。

2 『南島史学』発行回数および時期について

『南島史学』の発行を年1回、11月とする旨が提案され審議、了承された。なお雑誌購読の場合、料金は1冊6,000円とすることとした。

3 『南島史学』投稿規定の改正および査読規定の制定について

『南島史学』投稿規定の改正および新たな査読規定の制定について案が提出され、審議、了承された。

4 『南島史学』編集委員について

1) 編集委員の原英子氏を編集委員長とし、今後、編集委員長を中心に編集作業を進めていく旨が提案され、審議、了承された。

2) 編集委員の原口氏の補佐として松浦章氏、清水紘一氏があたることが審議、了承された。

5 団体会員の扱いについて

現在、団体会員扱いの団体がいくつかあるが、それに関する規定がないため、その取り扱いについて以下の通り整理・審議した。

(1) 実質的に『南島史学』の定期購読のみの団体には、事務手続き上、雑誌の定期購読扱いに切り替えが可能かどうか意向を伺うこととする。

(2) 今後も団体会員として継続を希望する団体に帰属する者が大会での発表、『南島史学』への投稿を希望した場合、その都度、役員会でその可否を審議するものとする。

6 会費滞納者の扱いについて

過去3年間会費を滞納している者については、今後、大会等の案内、『南島史学』の発送は行わないものとするのが提案され、審議、了承された。なお、これについては平成26年度会費請求の際に告知し、その年度中に支払いがなかった場合、平成27年度分より実施する。

7 大会の運営について

次回の大会より、大会の運営は、会場となる機関の代表者が実施委員長となり運営するものとするのが審議、了承された。

報告

1 平成26年度大会開催地について

平成26年度の大会は本会会員卞鳳奎氏を実施委員長とし、2014年10月23(木)、24日(金)に国立台湾海洋大学海洋文化研究所にて、同研究所の海洋文化学術討論会と共同で開催する旨が報告された。ただし共同開催となるため論題、要旨500字程度を2014年3月まで、論文(約10,000字程度)を2014年8月末までに先方へ提出する必要がある、時期を早め年内に来年度の大会発表者の募集を行うことが確認された。

2 入・退会員について

平成24年度の入・退会員について以下の報告がなされた(敬称略)。

入会者：池田辰彰、退会者：輿石豊伸、小林敏男、名護弘一、宮本義巳、山崎省一
なお深瀬公一郎、黄頌頤の2名は転居先が不明となっている。

■ 第42回総会 (16:30~17:30)

出席者 19名

議題、報告は役員会と同じ

上述のとおり提案、審議・了承された。